

# 令和7年度(2025年度) 広島市職員採用試験実施計画

なお、この計画は予定であり、変更する場合があります。詳細については、受験案内及び下記「広島市職員採用情報サイト」で確認してください。

試験区分	採用予定数	主な受験資格 (年齢は令和8年4月1日現在の満年齢)	申込受付期間	第1次試験日 〔試験地〕	試験内容			最終合格発表日	
					第1次試験	第2次試験	第3次試験		
I 種	SPI枠		3/3(月) 3/26(水)	4/2(水) 4/10(木) 〔テストセンター〕	適性検査(SPI3) ・基礎能力検査 ・性格検査	面接試験(個別)	面接試験 (個別)(行政事務(SPI枠)のみ) 面接・専門性プレゼンテーション試験 (個別)(行政事務(SPI枠)以外) 小論文試験 (※第2次試験と同日に実施しますが、第2次試験合格者のみ採点し、得点は第3次試験の成績とします。) 集団討論試験	6/2(月)	
	行政事務	20名程度							
	土木	10名程度							
	建築	5名程度							
	電気	若干名							
	機械	若干名							
	一般枠		平成8年4月2日以降に生まれた人 (30歳未満)	4/18(金) 5/12(月)	6/15(日) 〔広島〕 〔東京〕	択一式筆記試験 ・教養[大学卒程度] ・専門	面接試験(個別)  小論文試験 (※第1次試験と同日に実施しますが、第1次試験合格者のみ採点し、得点は第2次試験の成績とします。)	面接試験(個別)  集団討論試験 (行政事務・消防のみ)  体力試験・身体検査 (消防のみ)	8/29(金)
	行政事務	75名程度							
	土木	15名程度							
	建築	10名程度							
	電気	5名程度							
	機械	5名程度							
	心理	5名程度							
	化学	若干名							
	造園	若干名							
農林業	5名程度								
社会福祉	10名程度	社会福祉主事への任用資格を有する人又は取得見込みの人で、平成8年4月2日以降に生まれた人(30歳未満)							
農芸化学	若干名	食品衛生監視員への任用資格を有する人又は取得見込みの人で、平成8年4月2日以降に生まれた人(30歳未満)							
水産	若干名								
薬剤師	若干名								
獣医師	5名程度	それぞれの免許を有する人又は取得見込みの人で、平成2年4月2日以降に生まれた人(36歳未満)							
保健師	15名程度								
消防	5名程度	平成10年4月2日以降に生まれた人(28歳未満)							
保育士	55名程度	保育士登録簿に登録を受けている人又は受ける見込みの人で、平成2年4月2日以降に生まれた人(36歳未満)							
II 種	行政事務	15名程度	平成16年4月2日以降に生まれた人(22歳未満)	9/28(日) 〔広島〕	択一式筆記試験 ・教養[高校卒程度] ・専門	面接試験(個別) 小論文試験 (保育士以外) (※第1次試験と同日に実施しますが、第1次試験合格者のみ採点し、得点は第2次試験の成績とします。)	面接試験(個別) 実技試験	11/14(金)	
	土木	5名程度							
	学校事務	5名程度							
	消防	35名程度							
職務経験者対象	行政事務	15名程度	7/28(月) 8/12(火)	8月中旬 9月上旬 (予定) 〔テストセンター〕	適性検査(SPI3) ・基礎能力検査 ・性格検査 エントリーシート (申込時に提出)	面接試験(個別)  小論文試験	面接・プレゼンテーション試験 (個別)  集団討論試験	12/11(木)	
	行政事務(デジタル)								
	社会福祉								若干名
	土木								5名程度
	建築								若干名
	電気								若干名
機械	若干名								
就職氷河期世代対象	行政事務	5名程度	昭和45年4月2日から昭和61年4月1日までに生まれた人(40歳～55歳)				面接試験(個別)  集団討論試験		
	学校事務	5名程度							
障害者対象	行政事務	15名程度	次のいずれかの手帳等の交付を受けている人で、昭和39年4月2日以降に生まれた人(62歳未満) ア 身体障害者手帳 イ 療育手帳又は児童相談所、知的障害者更生相談所、精神保健福祉センター、精神保健指定医若しくは障害者職業センターによる知的障害者であることの判定書 ウ 精神障害者保健福祉手帳	9/21(日) 〔広島〕	択一式筆記試験 ・教養[高校卒程度]  小論文試験	面接試験(個別)	※第3次試験は実施しません。	11/14(金)	
	学校事務								若干名

- いずれも学歴は問いません。I種の専門試験では、行政事務については「法律」「経済」「行政」の中から1科目を選択し、農林業については「農学」「林学」の中から1科目を選択します。
- 職務経験者対象の「職務経験」として通算する期間には、会社員、公務員、自営業者等として各企業・団体等で2年以上継続して就業していた期間や、青年海外協力隊等で2年以上継続して活動していた期間が該当します。「土木・建築・電気・機械」の資格要件は、次のとおりです。

試験区分	資格要件
土木	技術士(建設部門、上下水道部門又は総合技術監理部門(選択科目は建設部門又は上下水道部門に限る。))又は技術士補(建設部門又は上下水道部門)
建築	一級建築士又は二級建築士
電気	技術士(電気電子部門又は総合技術監理部門(選択科目は電気電子部門に限る。))、技術士補(電気電子部門)、第一種電気主任技術者、第二種電気主任技術者、第三種電気主任技術者又は1級電気工事施工管理技士
機械	技術士(機械部門、衛生工学部門又は総合技術監理部門(選択科目は機械部門又は衛生工学部門に限る。))、技術士補(機械部門又は衛生工学部門)又は1級管工事施工管理技士

- 上記表とは別に、広島市職員採用試験「国際」及び「埋蔵文化財」を、別途、市長事務部局において実施する予定です。
- 令和7年度の技能業務職採用試験の試験区分、採用予定数等は、令和7年12月下旬頃に下記サイト等でお知らせします。

**《試験についてのお問合せ先》 広島市人事委員会事務局任用課**  
 〒730-8586 広島市中区国泰寺町1-6-34 中区役所7階 TEL082-504-2522(直通) Fax082-504-2590  
 広島市職員採用情報サイト: <https://www.city.hiroshima.lg.jp/employment/>